

事業名:いわき市連携「未来を支える産業人材育成事業」～浜通りに届ける復興の風プロジェクト～ 2022年度補助事業の実績・成果

東京大学 連携市町村:いわき市

連携市町村との協定締結日:平成30年3月20日 現地拠点:いわき市平字梅本21産業創出課内

事業のポイント

いわき市が目指す再生可能エネルギーなどによる新産業創出に向け、東大先端研が培ってきた再生可能エネルギー分野の研究・人材育成ならびに、インクルーシブな社会システムを支える働き方の知見を活用し、被災地域の関係教育機関や企業・団体等と連携し、復興・カーボンニュートラルを地域で支える将来人材を育成する事業である。

今年度の活動実績



復興・カーボンニュートラルを地域で支える人材育成

これまでの福島高専との連携事業、いわきアカデミアとの連携事業を、継続的に取り組むことで、復興やカーボンニュートラルを地域で支える**人材育成**に貢献

新たな労働環境の形成

地域人材(潜在的労働力)が適切な雇用条件のもと、社会に参画できるインクルーシブな働き方を導入することで、復興に携わる**人材の範囲拡大**に貢献

浜通り地域への交流人口の拡大

浜通り地域への交流人口を拡大することにより、地域外からの復興を支える新たな担い手となる**人材獲得**に貢献

2022年度の取組み例

福島高専風力インターンシップ

復興知報告会・学生報告
福島高専専攻科
風力講義

超短時間雇用
「超短時間労働」で雇用を多様化する
1日15分からでも企業で働けるモデルの研究、社会実装

超短時間雇用導入・拡大

- ・地域機関への技術・知識移転
- ・企業訪問、業務内容分析
- ・個別ケースの連絡会議

いわき商工会議所との
連携事業

地域課題解決(混雑緩和)に向けた交流

相双機構との情報交流・意見交換

公益社団法人
福島相双復興推進機構
(福島相双復興官民合同チーム)

成果

- ・適切な連携のもと、復興に携わる人材の育成・範囲の拡大・新たな獲得に寄与
- ・継続的に風力業界に進む**人材を輩出**
- ・次年度から福島高専と共同申請となり、**人材育成環境が強化**される
- ・地域内で初の**超短時間雇用の事例**が誕生
地域の関心が向上中
- ・浜通り地域に展開していく道筋を相双機構とともに検討していく**関係を構築**

今年度の成果

今年度も取組みを実施してきたことにより、継続的に風力業界に就職する人材を輩出するなど着実に成果を創出することに繋がった。また、これまで福島高専とは再エネやCNを支える人材の将来性・必要性の議論を重ねることで、次年度からは福島高専も本事業主体(共同申請者)として参画することに結びつき、持続的な地域の将来人材の育成環境がより充実することとなる。

また、インクルーシブな新たな働き方である超短時間雇用においては地域内で最初の雇用事例が誕生したしたほか、事業取組みを浜通り地域に展開していくことを見据えて福島相双復興推進機構と意見交換を定期的に行い、復興状況や地域内での産業活動、地域のニーズや活動協力者などの情報共有を行い、今後具体的に浜通り地域に取組みを展開していく道筋を共に検討していく関係構築に結実した。